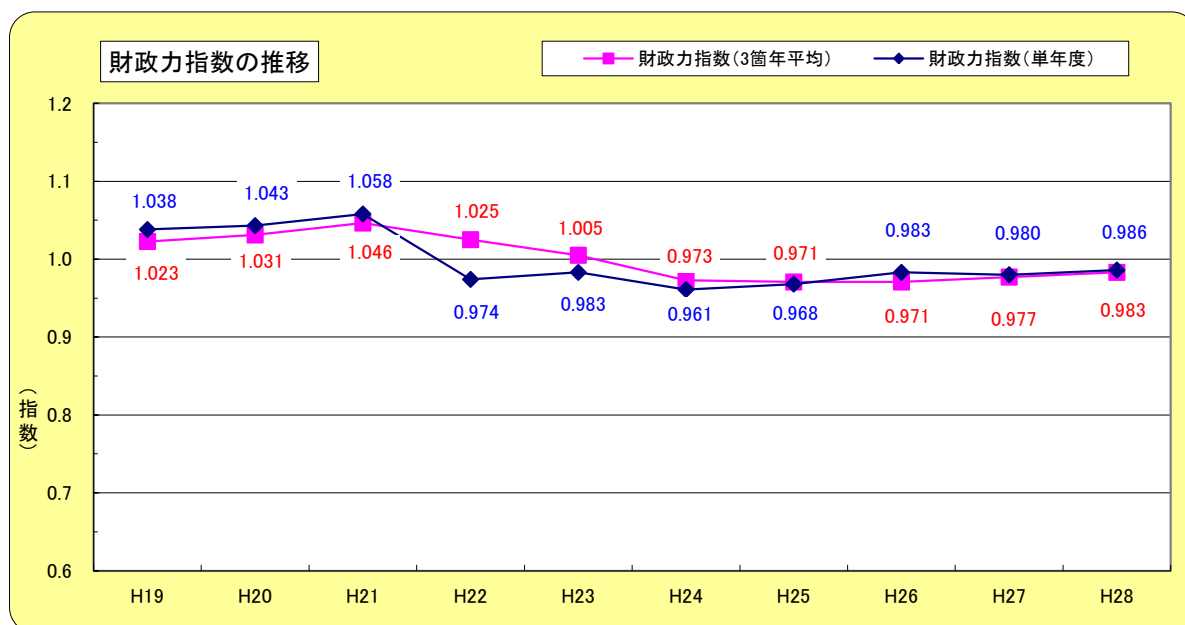


9. 財政指数等の推移（普通会計）

（1）財政力指数の推移

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
財政力指数（3箇年平均）	1.023	1.031	1.046	1.025	1.005	0.973	0.971	0.971	0.977	0.983
財政力指数（単年度）	1.038	1.043	1.058	0.974	0.983	0.961	0.968	0.983	0.980	0.986



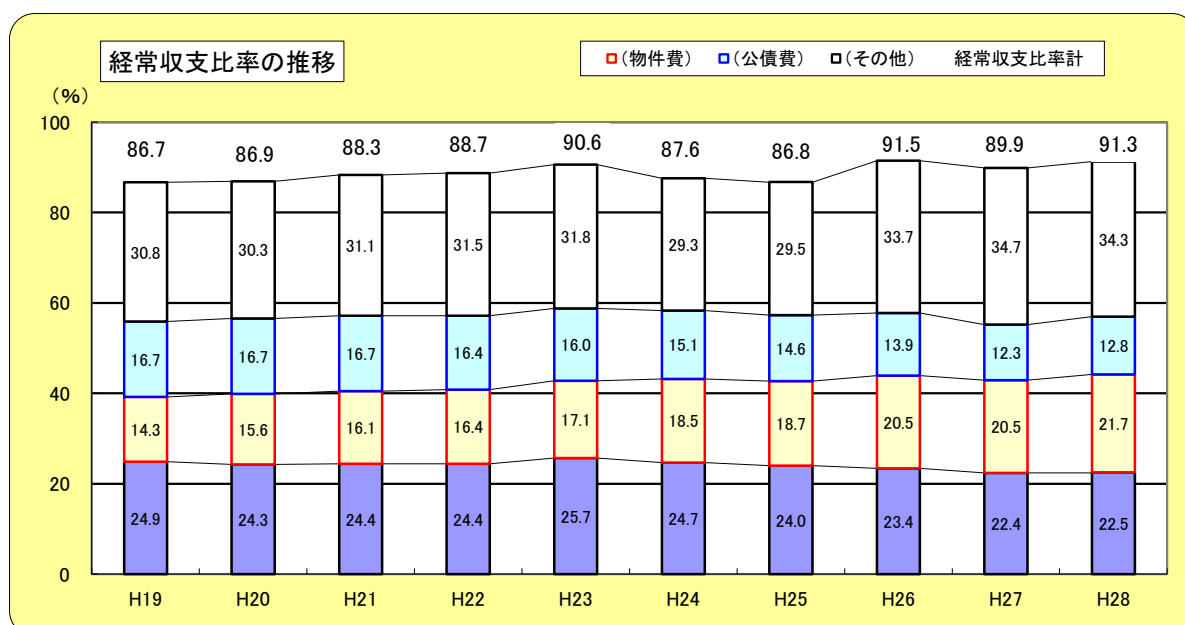
財政力指数は、人口や面積などに応じて標準的な行政活動を行う財源をどのくらい自力で確保できるかを表した指標で、1以上になると普通交付税の不交付団体となります。

（2）経常収支比率の推移

（単位：％）

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
経常収支比率計	86.7	86.9	88.3	88.7	90.6	87.6	86.8	91.5	89.9	91.3
（人件費）	24.9	24.3	24.4	24.4	25.7	24.7	24.0	23.4	22.4	22.5
（物件費）	14.3	15.6	16.1	16.4	17.1	18.5	18.7	20.5	20.5	21.7
（公債費）	16.7	16.7	16.7	16.4	16.0	15.1	14.6	13.9	12.3	12.8
（その他）	30.8	30.3	31.1	31.5	31.8	29.3	29.5	33.7	34.7	34.3

* 各年度の数値は、地方財政状況調査による。（減税補てん債、臨時税収補てん債、臨時財政対策債を含む。）

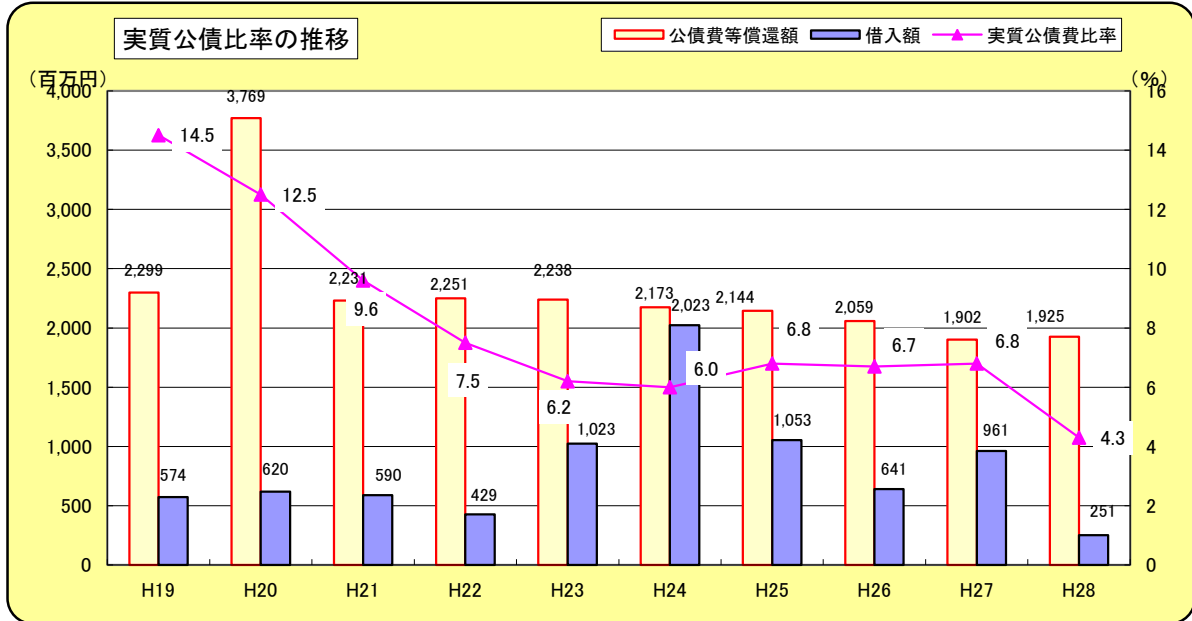


経常収支比率は、地方税・普通交付税を中心とする経常一般財源が、人件費（職員給など）・扶助費（医療費助成など）・公債費（借金の返済）のように、毎年度経常的に支出される経常的経費にどの程度充当されているかという割合を示すものです。

(3) 実質公債比率の推移

(単位：%，百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
実質公債費比率	14.5	12.5	9.6	7.5	6.2	6.0	6.8	6.7	6.8	4.3
公債費等償還額	2,299	3,769	2,231	2,251	2,238	2,173	2,144	2,059	1,902	1,925
借入額	574	620	590	429	1,023	2,023	1,053	641	961	251

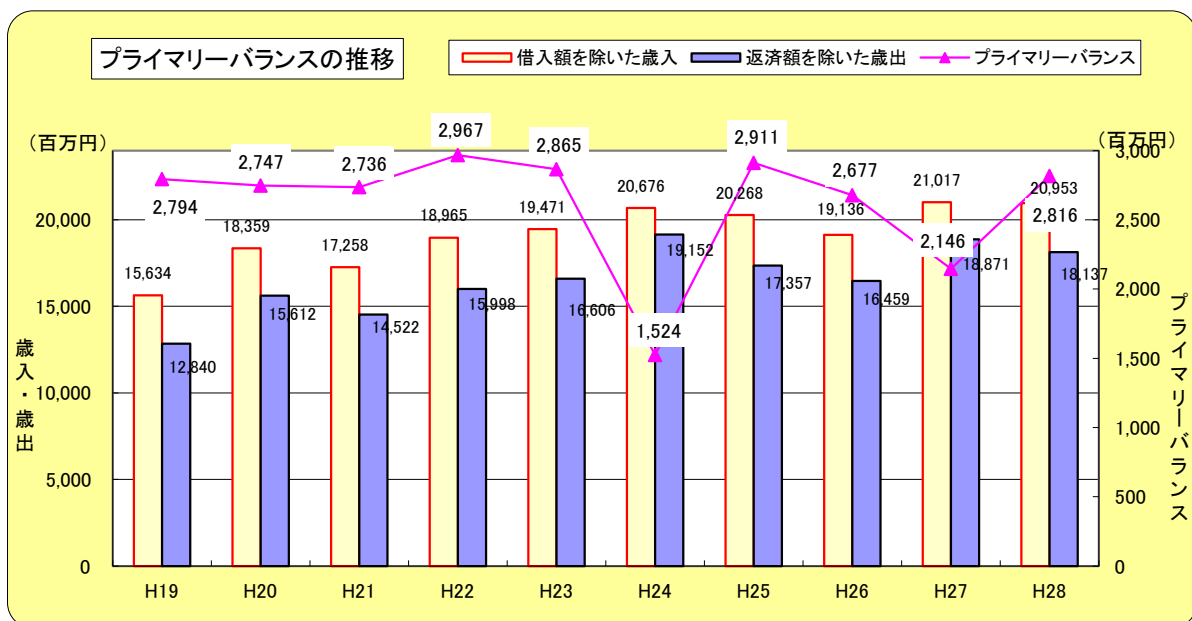


実質公債費比率は、地方債の元利償還金や公営企業元利償還金への繰出金などの実質的な公債費相当額（準元利償還金）の標準財政規模に対する割合を示しており、18%以上の団体については、地方債発行について県の許可が必要となります。

(4) プライマリーバランスの推移

(単位：百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
プライマリーバランス	2,794	2,747	2,736	2,967	2,865	1,524	2,911	2,677	2,146	2,816
借入額を除いた歳入	15,634	18,359	17,258	18,965	19,471	20,676	20,268	19,136	21,017	20,953
返済額を除いた歳出	12,840	15,612	14,522	15,998	16,606	19,152	17,357	16,459	18,871	18,137



プライマリーバランスは、国や地方自治体などの、収入と支出の釣り合い状態を見るもので、市債などの新たな借入と過去の借入金の元利払い（返済額）を除いた歳入と歳出の差額を指します。